

Ludwig van Beethoven

「ベートーヴェンの森」公開講座

もっと知りたい!

ベートーヴェン音楽の魅力

第4弾

昨年よりスタートした神戸市室内管弦楽団「ベートーヴェンの森」シリーズは早くも中間点! 第3回となる5月公演に向けての講座では、大阪大学大学院教授・伊東信宏氏が登壇。伊東氏とともにベートーヴェン音楽の新たな魅力を発見しましょう。

日時・ところ

2020年

4月24日(金)

[午前の部] 11:00~12:30
東灘区文化センター
会議室1(8階)

[午後の部] 15:00~16:30
葺合文化センター
中会議室1
(神戸芸術センター6階)

講師

伊東 信宏 (大阪大学大学院
文学研究科教授)

受講料

500円

※「ベートーヴェンの森」第3回公演のチケットをお持ちの方は無料で受講できます。
※講座当日に限り、「ベートーヴェンの森」第3回のチケットを500円引きで販売いたします。
(チケットの販売は講座終了後に行います。)
※定員(各会場:先着40名)に達した場合は募集を締め切ります。
※事前申し込みが必要です。
※演奏はございません。

お申込み方法

各会場にお電話もしくは受付にてお申し込みください。
申込み受付開始日:3月17日(火)より

お申込み・お問合せ先

東灘区文化センター 078-822-8333
葺合文化センター 078-242-0414

※4月1日より東灘区民センターは東灘区文化センターに名称が変更となります。

主催

(公財)神戸市民文化振興財団



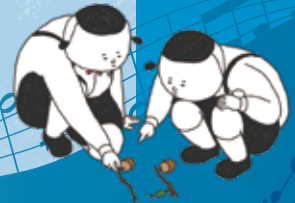
伊東 信宏

Nobuhiro Ito

大阪大学文学部、同大学院で学び、リスト音楽院(ハンガリー)に留学。大阪教育大学助教授などを経て、2010年より大阪大学大学院文学研究科教授。専門は中東欧の音楽史及び民俗音楽研究。著書に『バルトーク』(中公新書、1997年、吉田秀和賞)、『ハイドンのエステルハージ・ソナタを読む』(春秋社、2003年)、『中東欧音楽の回路』(岩波書店、2009年、サントリー学芸賞)、『東欧音楽綺譚』(音楽之友社、2018年)など。訳書『月下の犯罪』(講談社、2019年)など。

ベートーヴェンの 横顔の向こう側

ベートーヴェンの音楽は「構成がしっかりしているし、強い意志が感じられ、前進力があり、普遍的なメッセージを伝えている」。よくそう言われます。裏返せば微妙さや複雑な情感のイヤといった面では今ひとつだということになるでしょうか。でも、本当にそうなのか。弦楽四重奏曲第12番変ホ長調などを中心に、ベートーヴェンのもう一つの横顔(あるいは横顔の向こう側)を考えてみたいと思います。



生誕250年ベートーヴェン・チクルス ベートーヴェンの森 第3回

指揮:クリストフ・ポッペン
ピアノ:ヘルベルト・シュフ
ヴァイオリン:アリーナ・ボゴストキーナ
チェロ:石坂 団十郎
管弦楽:神戸市室内管弦楽団

2020年5月9日(土)15:00開演(14:30開場) 神戸文化ホール 中ホール

チケット価格 [全席指定] S席 4,000円 A席 3,000円 U25(25歳以下) 1,000円
※セット券の販売もあり(5月8日(金)まで)

曲目 交響曲 第2番 二長調 作品36
ピアノ、ヴァイオリン、チェロと管弦楽のための三重協奏曲 八長調 作品56
交響曲 第6番 へ長調 作品68『田園』

チケット発売所 神戸文化ホールプレイガイド TEL.078-351-3349
チケットぴあ TEL.0570-02-9999[Pコード:172-953]
ローソンチケット TEL.0570-000-407[Lコード:51765]
神戸国際会館プレイガイド TEL.078-230-3300

詳しくはホームページでご確認ください。<http://www.kobe-ensou.jp>